

あかるいまち21

No.1231 2019年5月16日 組合員活動推進課 082-532-1264

	5月累計	2019年度
組合員ふやし	31人	151人
出資金ふやし	95万円	1048万円
純増	▲6万円	▲331万円

～今年も落語で大爆笑！～東区北支部総会

4月22日(月)、戸坂福祉センターで東区北支部総会が行われました。今年の参加者は23名で、昨年とほぼ同数でした。

昨年の西日本豪雨災害で、中央保健生協全体として馬木地域をはじめ各被災地域に支援が行われたことが支部長より紹介され、日頃の健康づくり活動のみならず緊急時にも頼れる保健生協の存在意義などについて語られました。また、参加者の中には、東区北支部の担当職員が災害時に訪問した組合員さんと再会することができ、お元気そうな様子が伺えました。「災害時、本当は困ったことがあったがグッとこらえていた。だけど、保健生協はどこよりも早く安否確認に来られ感謝しています」と述べられました。

総会後はお待ちかね、秋風亭小まゆさんによる落語を皆で聴きました。「転失気(言葉の意味は皆さんでお調べください笑)」の噺で皆さん大爆笑！東区北支部の恒例行事となりつつあります



歌に合わせて脳トレじゃんけんも行いました♪

～骨密度測定を行いました～東区南支部総会

4月20日(土)、二葉公民館にて東区南支部総会を行いました。参加者は8名と職員1名でした。理事より中央保健生協の18年度のまとめと19年度方針の報告とSDGsについての説明をしていただいた後、支部のまとめと方針を行いました。今、東区南支部は担い手不足が深刻化しておりこの一年は、重点的に担い手ふやしを行うことが確認されました。その他にも、参加者からウォーキングなどの要望もありました。



また、今回はミニ企画として「骨密度測定」を行いました。講師は勤務の都合上参加することができませんでしたが、準備した資料を読み、骨粗しょう症に備える意識を高めることができました(^_^)

次年度の重点課題・家での看取り・音楽会 ～五日市支部総会

4月20日(土)10:30から五日市支部総会を開きました。総会出席者は53名で、診療所のロビーを埋め尽くす多くの組合員さんが支部の取り組み状況や生協の重点課題を真剣に聞いておられました。大瀧所長の講義では「家での看取り」をテーマに、ある患者さんの看取りまでのプロセスを話され皆さん興味深く聞いておられました。また、介護保険制度や包括支援事業所、24時間訪問看護・介護について説明されました。総会後のミニコンサートではリコーダー班の発表やフルート・バイオリン・ピアノの合奏、うたごえ等と楽しい時間を共有しました

